

整理No.2018-55		労働災害状況調査表			
発生会社 事業所					
災害発生日時		2018年6月25日(月) 13時30分 天候(晴れ) 温度(- ℃) 湿度(- %)			
災害区分		☒ 不休災害 ☐ 休業災害(休業: - 日)			
被災者	部門	技術部門		雇用形態 ☒ 正社員、派遣、契約、その他()	
	年齢	26歳	性別: 男 ☐ 女 ☒	勤続年数	2年
	傷病名	打撲			
	傷病部位	左手甲			
災害発生状況	工場にある原材料(荷姿:ドラム缶入り)を実験用に使用する目的で小分けする為、ドラム缶を横にして原料を抜き取った。		状況概略(写真orイラスト) 		
	その後ドラム缶を起して、元の位置に戻す際に力が入り、勢い余って隣接して置いてあった別のドラム缶と間で、左の手を挟んだ。(軍手着用)(右写真参照)				
災害の型※5(挟まれ・巻き込まれ)		作業の形態: ☒ 定常、非定常、その他()			
起因物: ドラム缶		特記事項			
原因分類	1.人的要因(man) : 不慣れな作業であり、危険予知が不十分であった。				
	2.物に関する要因(machine) : ドラム缶の取り扱い。				
	3.環境要因(media) : 他のドラム缶が接近して置いてあり、スペース的にあまり余裕がなかった。				
	4.管理的要因(management) : 当該作業に対する、注意喚起の徹底が不足していた。				
対策	・技術部業務規程の事故例に追記し、グループ会議で部員へ安全指導を徹底。 ・事業所内の安全衛生委員会にて報告し、各部署へ水平展開実施。 ※後日、日塗工安全環境委員会メンバーの安全対策資料を責任者配信し、事業所内で共有した。				
	対策分類※2): 1-2(災害・事故の想定と対応)、2-4(危険認識)、2-6(学習伝承)				

※1) ①から選択

※2) ②から選択(複数可)